

岩手県立大学メディアセンター 図書館だより

10・11月号

CONTENTS

1. Recommend books おすすめ図書
2. News①蔵書リユース市の開催について
3. News②新聞講習会のお知らせ
4. News③D1-Law.com利用者講習会のお知らせ
5. News④蔵書検索システムの利用停止について
6. Report ライブラリー・アテンダント活動報告

開館カレンダー

10月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

9:00-21:00 9:00-17:00 9:00-17:00 休館日

1. Recommend books おすすめ図書

蛸崎 奈津子 先生 (看護学部) 紹介図書

『峠うどん物語 (上・下)』 重松 清著



私たちは他の誰もいない自分固有の物語の中に生きています。しかし、大学ですれ違う人、スーパーのレジ待ちの前後の人たちのそれは一見してみえにくいものです。重松清氏の本には、何気ない一日一日を時には懸命に時には緩やかに生きる人たちの姿が描かれています。自分ひとりでは体験できないその日常を味わうことができるので、私は著者が描く世界が大好きです。

この『峠うどん物語』の舞台は市営斎場前にある1軒のうどん屋です。そこは中学二年の淑子の祖父母が営むお店です。斎場前ということで訪れる客は、身近な人、大切な仲間を亡くし、それぞれの思いを抱えながら暖簾をくぐる人たち。旅立つ人、遺される人、それぞれの特別な時にまつわる10の物語に出会えます。

私の専門は助産学です。妊娠や出産といった新しいのちの迎え方が大きなテーマとなる領域です。一方でこれだけ医学が進歩した現代においても、妊娠・出産の時期にお腹の中の子ども、そして出産を迎える女性の死がなくなることはありません。「死と向き合う」ことは「生を見つめること」。遺された人の以後も続く人生の中で、そのお別れの時をどのように過ごし、人々はそれをどのように意味づけていくのか。そこを知ることが悲しみの渦中にいる人たちの支援を考えるスタートであることを改めて実感しています。

じんわり涙があふれる物語が続きます。出張中の新幹線では私は窓側に席をとり本を開きます。秋の夜長、まわりの目を気にすることなく、ゆっくりベッドの中で読まれることをお勧めします。

講談社 (2011年8月発行)
請求記号 913.6:シ
所在 4F開架



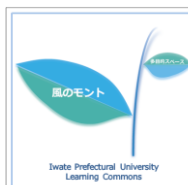
2. News ① 蔵書リユース市の開催について

大学祭で毎年好評をいただいている蔵書リユース市を今年も開催します！
看護学、社会科学の専門書等々・・・除籍した本をどれも1冊100円で販売します。

日時 平成27年10月24日 (土) 10:00 ~ 16:00
25日 (日) 10:00 ~ 15:30

場所 多目的スペース 風のmont
(図書館のとなり)

- ☆ 持ち帰り用の袋をご持参ください。
- ☆ おつりのないように、小銭のご用意をお願いします。



この看板が目印です



3. News② 新聞講習会のお知らせ

新聞を活用し、 社会を知る

をテーマに講習会を行います。普段あまり新聞を読む機会のない方も大歓迎！新聞について理解を深めるチャンスです。

岩手日報社から講師をお招きし、東日本大震災時の体験を中心に、新聞ができるまでの背景などをお話いただけます。

また、記者の方や大学で新聞に関わる教職員、各々の新聞活用法を聞きながら自由に懇談するCafe講座も開催します。

講座① (情報が)新聞記事になるまで

- 10/28(水) 14:40-16:10
 - 震災時に記者はどう行動したか。
 - 岩手日報はどのようにして新聞を発行したか。
 講師：菅原智広氏<岩手日報社販売局長次長(前報道部長)>

講座② 新聞をつなぎ、届ける

- 11/11(水) 14:40-16:10
 - 震災翌日、記者が陸前高田市で見た光景
 - そのとき、販売店はどう新聞を届けたか
 講師：佐藤俊男氏<岩手日報社販売部員(前久慈局長)>
藤原敬氏<岩手日報社販売局長(元報道部第二部長)>

講座③ 新聞の役割とは -震災報道を通して

- 11/18(水) 14:40-16:10
 - 約5万5千人の避難者名簿報道
 - 「遺族たちの叫び」～震災犠牲者追悼特集「忘れない」～の継続取材
 - 新聞の役割等についてのディスカッション
 講師：菅原智広氏
島山秀樹氏<岩手日報社販売部専任部長(前釜石支局長)>

Cafe講座 大学と新聞のかかわり

- 11/25(水) 14:40-16:10
 - 発表者がそれぞれ、新聞とどのように関わっているのかを紹介しながら、参加者全員で新聞の活用法等について懇談します。
 コーディネーター：吉野英岐教授<総合政策学部>
発表者：君ヶ洞知里氏<岩手日報社販売部員>、本学教職員

開催場所 講座①～③：グループ学習室4(図書館4F)

Cafe講座：多目的スペース 風のMont

対象者 本学の学生(院生含む)※教職員の方は担当にご相談ください

申込方法 申込書(図書館および図書館HP等で入手できます)にご記入の上、図書館カウンターへご提出ください。

申込期限 10月21日(水)※席数に限りがあります(約20名)。お早めにお申込みください。

お問合せ メディアセンター図書グループ(遠藤) TEL:019-694-2070

4. News③

データベース講習会のお知らせ

10月16日(金)、データベースD1-Law.comの利用者講習会を行います。

D1-Law.comとは？

第一法規が提供する、憲法から告示まで3万1千件余の法令、約22万件の判例とこれ理解するための要旨・解説情報、および、幅広い収録対象誌から収集した文献情報等の法情報を掲載しているデータベースです。

日時 10月16日(金) 3限 13:00～14:30
場所 コンピュータ演習室3(メディアセンターB棟)
内容 法情報、判例等について、専門講師による効率的な検索、操作方法や最新の便利な機能を紹介します。

参加方法 申込用紙にご記入の上、図書館カウンターへ提出、またはメールにて申込してください。

mail: ipu-library@ml.iwate-pu.ac.jp

※ 申込書は図書館および図書館HP等で入手できます。

※ メールでお申し込みの場合は、件名を「D1-law申込」とし、本文には氏名・所属・連絡先(グループの場合)参加人数を記入してください。

申込期限 10月7日(水)17時

※ 席数に限りがあります。お早めにお申込みください。



5. News④

蔵書検索システムの利用停止について

図書館システムのメンテナンスのため、下記日程に蔵書検索システム(OPAC)が利用できなくなります。ご不便をお掛けし大変申し訳ありませんが、ご理解いただけますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

11月30日(月)終日 (予備日:12月1日(火))

5. Report ライブラリー・アテンド活動報告

こんにちは。LA2年の高屋です。今回は、9月8・9日に梅光学院大学(山口県)で行われた学生協働交流シンポジウムに参加してきたので、その様子についてお伝えしたいと思います。

まず1日目は、講演とワークショップ、ポスターセッション、交流会がありました。ワークショップでは、本の帯を作成しました。次にポスターセッションでは、LAイチャオシの活動やこれからしてみたい活動について紹介しました。また、他大学の活動についても知ることができました。交流会では、他大学の学生や職員の方たちと下関名物を食べながらお話をすることができ楽しかったです。

2日目は、ワールドカフェと下関市立中央図書館見学がありました。ワールドカフェでは、「繋がりを生み出す図書館となるために、あなたは何をしますか?」というテーマで話し合いました。さまざまな意見を聞いて視野を広げることができたと思います。また、下関市立中央図書館では、貴重な設備など見ることができました。今回のシンポジウム参加は、私にとってとてもいい経験になりました。この経験を今後のLA活動に生かしていきたいと思っています。



LAのおすすめ

こんにちは！LA1年の熊谷です。これからLAの一員として図書館の魅力を発信していきたいと思っています。よろしくお願ひします。今回は無料で論文を検索することができるサイトCiNii(サイニー)についてご紹介します。レポートや卒論等で他者の意見を根拠に自らの論理を展開させていくことが多々あると思います。そんな時はこのサイトを利用してみましょう。Topページからテーマの言葉を入力するだけで簡単に論文を探すことができます。また、詳細検索から著者名や発行年などを入力することで読みたい論文を検索することも可能です。このサイトはメディアセンターの外部リンクから行くことができるので、ぜひ利用してみてください！



インターネットがつながっている端末であれば利用できます(^_^) スマホでもOK!

図書館だより

10・11月号(第56号)
(平成27年10月1日発行)

編集・発行

岩手県立大学
教育研究支援室
図書グループ

TEL: 019-694-2070

FAX: 019-694-2071